

国立市シルバー人材センターニュース

第 154 号

いぶし銀



発行：公益社団法人国立市シルバー人材センター・編集：広報委員会
住所：国立市富士見台 2-38 TEL：042-577-0919 FAX 042-575-7288
E-mail：kunitachi@sjc.ne.jp URL：http://www.kunitachi-sc.or.jp

新年のごあいさつ



会長 佐伯 昇

新年あけましておめでとう
でございます。
会員の皆様にはお健やかに
新年をお迎えのこととお喜び
申し上げます。

昨年のおリンピック・パラ
リンピックでは体操・柔道・
水泳など、メダルラッシュの
連続で寝不足になりました
が、選手の一人になったつも
りで、時間がたつのを忘れ、
応援したのが昨日のようです。

また、紙面に目を移すと、
生理学部門、医学部門では、
大隈教授のノーベル賞受賞、
喜ばしい限りですが……。

一方、国外では、風土・風
習など事情があるにしても、
騒がしい一面があったと思

ます。

ただ間接的には先人の生まれ
育った北方領土の人たちの声を
聞きたび返還を望むものです。

さて、正月早々くどくどと堅
い話はさけたいと思いますが、
小さな当シルバー人材センター
では会員の皆様の協力により平
成 28 年度上半期で配分金など
1.3%増になりました。

詳細は次頁をご覧ください。
一つだけお願いがあります。一
昨年よりキャンペーン中の、一
三（イチサン）

運動には全会員
の更なる協力を
お願いいたしま
す。

我が家のホッ
トニュースとし
ては、孫のあ
けまして「ごめ
んなさい」でし
た。

小学生は、ト
リ（西）という
字は（鳥）違う
よ……とのこと。
じいもばあも、



国立駅上りホームからの富士山

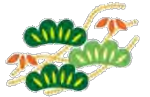
定かな説明ができず、
大笑いでごまかし明る
い正月を迎えました。
会員の皆様、健康に
は十分気を配り、シル
バーの原点「共働、共
助」を再認識され、明
るい一年になりますよ
うお願いし、新年のご
あいさつといたしま
す。

事故発生時の
夜間・休日緊急コールセンター
電話番号 04-2929-8282

・新年のごあいさつ…………… 1 頁
・平成 28 年度上半期実績報告…………… 2 頁
・理事会協議案件、交通安全講習会・料理講習会のお知らせ、配分金支払い証明書送付、就業情報、ほか…………… 3 頁
・会員の声、ほか…………… 4～5 頁
・窓、新規会員募集、会員の在籍状況、ほか…………… 6 頁

～イチサン運動とは①就業開拓②会員増強③社会奉仕活動～

**平成 28 年度
上半期事業実績報告**



平成 28 年度の上半期の事業実績は、前年度同期に比べ、157 万 4 千 183 円の増となりました。職群別でみると技術群は家庭でのパソコン指導の減、技能群は、大工仕事が増。事務整理群は、不動産広告収集や市の空家調査業務による増。管理群は、自転車整理指導業務、公民館夜間休日管理業務、くにたち文化・スポーツ振興財団の体育室受付・古民家管理清掃業務、西友国立店の荷受け業務、スーパーバリュウのカート回収・カゴ片づけ業務などの増で増えている。外交折衝群は、まちづくり観光協会のチラシ配布の業務、一般作業群は、庁舎芝管理業務、企業の屋内清掃が増となっていますが、家庭の屋内・屋外清掃、除草などで減となりました。サービス群は、選挙公報・介護保険べんり帳などの全戸配布物や、家庭向けの家事援助が減となりました。

上半期を振り返ると、前年同期に比べ、公共では契約金額、配分金額にも増えているが、民間では契約金額が減り、配分金額が増えている。この民間の契約金額の減は、受託件数の減にもあらわれており、特に家庭向けの植木剪定、屋内・屋外清掃、除草、家事援助などが減っていることが要因です。これは、天候不順の影響もありますが、これらを担当する会員の減、高齢化も新たな問題となっています。今後、事業の安定性を保つには、会員の確保と派遣事業などの就業開拓、職種拡大にも力を入れると同時に、会員のスキルアップによる顧客確保などが喫緊の課題になります。さらに、シルバール人材センターの活性化を図るため、昨年、会長から提案のあった各委員会での検討事項や地域班の理事の担当制についても検討を重ねていく必要があります。

一方、公益法人においては、地域社会への貢献と公益性が求められており、これまでの社会奉仕活動のさらなる充実と、そのための班活動の充実も重要であると考えられます。

入退会の状況は、入会者 28 人、退会者は 18 人で、上半期 10 人増です。

平成 28 年度上半期職群別事業実績

平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日

職 群	仕 事 の 内 容	受注件数	登録別会員数	就業延日人数	配分金額(円)	契約金額	
						(円)	(前年比%)
1. 技 術	経理事務など	48	50	96	318,420	337,088	(-31.9)
2. 技 能	大工、塗装、襖はり、植木など	471	48	1,877	12,922,462	16,767,767	(-3.2)
3. 事務整理	一般事務、筆耕、宛名書きなど	58	42	1,003	3,131,320	3,339,563	(+15.4)
4. 管 理	学校管理、建物管理、施設管理、駐車場・駐輪場管理、物品管理など	115	154	9,064	44,836,676	49,971,205	(+6.1)
5. 折衝外交	集金など	1	6	2	8,000	8,400	前年なし
6. 一般作業	清掃作業、除草、屋内外作業など	1,108	92	8,115	30,588,562	32,773,399	(-1.0)
7. サービス	市報配布、学校開放、福祉家事援助サービス、育児支援サービスなど	427	106	9,416	17,235,381	19,600,429	(-3.5)
8. その他		0	0	0	0	0	(0.0)
合.....計		2,228	498	29,573	109,040,821	122,797,851	(+1.3)

※受注件数は継続契約の場合、年間 1 件としてカウントしました。

年会費納入のお願い



平成 28 年度の年会費 (2,000 円) の納入をお願いいたします。
納入期限が過ぎています。まだ納めていない方は、至急事務局へご持参ください。
また、退会を希望される方は、その旨を事務局までご連絡ください。

☎ 5 7 7 - 0 9 1 9

～会員の声募集／次号の締切は 1 月 31 日(火)皆様のご投稿をお待ちしています～

**平成 28 年 11 月、12 月
理事会協議案件**

【第 8 回理事会 11 月 22 日】

①入会希望者・退会者の承認
男性 3 名、女性 1 名の入会
承認

【第 9 回理事会 12 月 20 日】

①入会希望者・退会者の承認
男性 5 名、女性 2 名の入会
承認

②職員就業規則の一部改正
(案)承認

③育児・介護休業等に関する規程の一部改正(案)承認

**第 30 回
交通安全講習会のお知らせ**

平成 28 年度交通安全講習会を左記のとおり開催します。多くの方の参加をお待ちしています。

○日時 平成 29 年 2 月 10 日(金)

午前 10 時から

○会場 くにたち福祉会館

4 階大ホール

※立川警察署からの交通安全

講話ほか



感染症に注意!

空気が乾燥し、気温が低くなる冬季は感染症がピークを迎える季節です。

予防にはまず、マスク、うがい、手洗いが重要です。そして、抵抗力、免疫力をつけるため、規則正しい生活を。十分な睡眠・栄養をとる。加湿器の活用、適度な運動も有効です。快適な冬を過ごしましょう。

転倒事故に注意!

冬季は凍結や雪で道路が滑りやすくなっており、転倒事故の危険性が高まります。時に余裕を持った行動を心がけましょう。

また、筋力をつける転倒予防につながります。寒い冬でもなるべく身体を動かすようにしましょう。



料理講習会を行います

前号でお知らせしました家事援助サービスマニユールを対象とした料理講習会を次のとおり開催します。メニューは「春を感じる和食」です。出席希望の方は 3 月 15 日までに事務局・担当の松原までご連絡ください。

○日時 平成 29 年 3 月 18 日(土)

午前 10 時から

**配分金支払い証明書を
1 月下旬に送付します**

就業して受け取る「配分金」は、一定金額(税務署にお問い合わせください)を超える場合、確定申告が必要です。

平成 28 年 1 月から 12 月までに国立市シルバー人材センターで就業した配分金の証明書は 1 月下旬に送付します。ご不明な点は事務局にお問い合わせください。

☎ 577-0919

就業情報 会員のみなさま、仕事があります

(平成 29 年 1 月 15 日現在)

職種	就業地区	就業曜日	就業時間	就業内容	備考
スーパー内かごカート整理	谷保、泉周辺	毎日	10 時～21 時	1 日 3.5 時間かごカートを整る	週 1 回からでも大丈夫です。
自転車整理	市内	月～金	①7 時～13 時 ②13 時～19 時	駐輪場自転車整理 違法駐輪啓発	隔週交代就業 雨天中止の場合あり
自転車整理	市内	土・日	10 時～16 時	同上	同上
教材発送	富士見台	未定	未定	通信教育の教材をまとめて発送の準備をする。	3 月から

◎就業されたい方、詳しく知りたい方は事務局までご連絡ください。

また、なかなか就業紹介がない方もお気軽に事務局までお問い合わせください。お待ちしております。

担当 中村

☎ 577-0919

会員の声

熱川への

楽しいバス旅行



富士見台2班 高橋 賢二
 11月10日(木)の朝、谷保駅前には眠そうな顔の人や元気モリモリの人が、15人ほど集まっていました。

これから、富士見台1班の斉藤班長が毎年場所の選定と会員への案内にご苦労されている、富士見台・青柳・泉合間のバス旅行で、送迎のバスを待っている皆さんです。

私は、昨年初めて奥日光に参加させていただき、今回で2回目です。皆さんの期待通り(?)、日程を勘違いしていた方を残して、佐伯会長のお見送りを受けて谷保駅前を出発して、国立インターから八王子・海老名を経由して、熱海の「貫一・お宮」像を左手に見て熱川に到着しました。

この後は、温泉・散策・懇親麻雀(?)で時間調整をし、5時から待望の食事とカラオケ(一部)で和気あいあいのうちに2時間が過ぎ、その後は「バ



タンキュー」や「飲み直し」「カラオケ(一部)」と楽しい一夜を過ごしました。

翌日は、あいにくの曇天で、目の前の大島も見えないほどでしたが、出発前に大衆演劇を楽しみ帰途に就きました。

帰途で一番盛り上がったのが、昼食前の土産物店での、買い物でした。皆さん、「味見」と称していろいろな干物を七輪で炙って堪能し、私もお茶碗のご飯が欲しいと思いました。

一泊二日の旅でしたが、市の助成事業で75歳以上の方には5,000円の助成金があり、お財布に優しい

旅行だったと思います。早く75歳になりたいです。

小さなボランティア活動

(谷保天満宮の清掃)

谷保1班 大西 信一

恒例となった天満宮の清掃活動は、本年も11月26日(土)午前8時に、植木班11名、ふすま班3名、植木班OBの方2名、合計16名が天満宮の境内に集合し、成澤班長より安全面、手順等の説明後、数班に分かれて清掃作業が開始されました。

清掃の対象は「落ち葉」で、今年には寒波の到来が早く、2日前には天満宮の境内や参道の周辺には大量の落ち葉が重なりあつて積っていました。作業は、境内、参道、駐車場、梅林の場所ごとに熊手や、ブロワーなどを使って落ち葉を集め、ブルーシートに移し、これをトラックに積み込み計10台分を、参道の西側の山にある集積場に捨てることでした。

作業はハードですが、参道に訪れた方々から「きれいになりましたね」、「有難うございます」な

どの声かけが有る度に私達の疲れが癒される思いでした。又、参道での作業中、七五三のお参りの帰りとと思われる着飾ったお子さん2人と両親を見かけ、ふと自分の孫を連れてきた時のことを思い出し、懐かしく感じました。

私達の「小さなボランティア活動」は、今から100年以上前(明治41年)「車の宮様」と称された有栖川宮(ありすがわのみや)殿下と政財界の名士等による、我が国初の「ドライブツアー」が谷保天満宮を目的地として開催されたことに起因します。天満宮梅林での食事会の席上、日本初の自動車クラブが設立さ



れ、自動車工業の芽生えともとれる発言をされたり、一同は道中の安全を祈願されるなど、谷保天満宮と自動車の結びつきが明らかになり、8年前から「谷保天満宮旧車祭」(クラシックカーフェスティバル)の開催が始まり、私達の「小さなボランティア活動」につながっています。

俳句



- 富士見台1班 大竹 仙寿
- 古民家や 一葉残さず 年用意
- 谷保天の 初鳴の鶏^{はつなき} 神伝^{けい}う
- 音も無く 又国立に 初日^{はつひ}来る
- 谷保2班 石川 継博
- 手に取れぬ 藪に真赤な 烏瓜
- あれこれと 御慶^{ぎぎけい}を交す 町内会
- おひねりを持って獅子舞 来るの待ち



詩



雪

富士見台3班 古川 勇三

ゆきのふるよるはさびしい
 おともなくつかずいて
 あたいをこのいえにとじていく

ゆきのふるよるはさびしい
 おともなくつかずいて
 むらのすべてのいろを
 けしていく

ゆきのふるあさはさびしい
 おともなくつかずいて
 ゆきおんながあたいのひとを
 さらっていく

ゆきのふるひはさびしい
 ゆきのふるよるはなのおさびしい
 ゆきをみるのはかなしい

雪の降る日は嬉しい
 音もなく近ずいて
 雪女が会いに来る

雪の降る夜は楽しい
音もなく近ずいて
雪女が風呂に入る

雪の降る朝は侘しい
音もなく近ずいて
雪女が消えて行く

雪の降る日は嬉しい
雪の降る夜は楽しい
雪を見るのは悲しい

(秋田県出身の古川氏の原文のまま掲載しました。)

バスに広告を掲示します

当センターではより多くの方にシルバー人材センターのことを知っていただき、また多くの方に当センターの会員になつていただきたいと考え、1年間国立市内を主に走行する立川バスに広告を掲示します。

会員の皆様もバスにお乗りの際は広告を探してみてください。

また会員の皆様のご友人などもぜひセンターにご紹介ください。



接遇研修会のお知らせ

左記日程におきまして、現在就業されている会員の方を対象に接遇研修を開催いたします。就業されている方はできる限り一度研修を受講されるようお願いいたします。2時間程度を予定しております。

- 日時 平成29年
- ① 2月2日(木) 13時半
- ② 2月10日(金) 10時
- ③ 2月15日(水) 10時
- ④ 2月22日(水) 10時
- ⑤ 2月24日(金) 13時半
- ⑥ 2月27日(月) 10時
- ⑦ 3月3日(金) 10時
- ⑧ 3月3日(金) 13時半
- ⑨ 3月22日(水) 10時
- ⑩ 3月22日(水) 13時半
- 会場 福祉会館3階

小・中会議室及び講座室のいずれか。

各会ごとに定員がございますのでお早めにお申し込みをお願いします。受付は事務局窓口またはお電話で受け付けいたします。

☎ 577 - 0919



老いについて
考える

副会長

河津 征二

スウェーデン大学のラルス・トルンスタム教授らが提起した「老年的超越」(gerotranscendence)について考える。

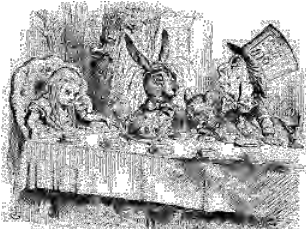
日本のセンチナリアン(100歳以上の人)は2016年9月に発表された統計では6万5692人と過去最高を記録しています。

世界全体では約45万人います。世界中で100歳を超えても健康で長生きしている人たちの研究が進んでいて、誰でも条件次第で健康長寿を実現できる可能性があることが分かってきました。センチナリアンの多くが「老年的超越」と呼ばれる独特の心境に達していることが分かってきました。

高齢者2200人を対象にした調査によると、人は70歳を過ぎると年とともに身体機能は衰えていきませんが、それにも関わらず80歳を超えたあたりから今の暮らしを肯定的にとらえる感情が高まり続けているそうです。人間の感情を司る

前帯状皮質は年をとっても衰えないことが分かりました。記憶力や判断力が衰える中、この部位は機能し続け人間の感情は最後まで保たれます。良い印象の写真と悪い印象の写真を高齢者と若者に見てもらいその違いを調査したところ、若者は良い印象の写真も悪い印象の写真も同じように記憶しましたが、高齢者は良い印象の写真をよく記憶し悪い印象の写真は記憶しないという傾向があらわれました。

「不思議の国のアリス」の物語に「何でもない日おめでとー」という歌詞にもあるように、1年に1度しかない誕生日を祝うよりも残りの364日に毎日お祝いをした方が、賑やかで楽しい。何の変哲もない毎日、とても有り難いものだと祝える歌と解釈すれば、人生は捨てたものではないと思います。



新規会員を募集しています

新規会員の入会説明会は、毎月第3木曜日、実施します。

◇日時 1月19日(木)

2月16日(木)

3月16日(木)

◇会場 小会議室

◇当日必要なもの

- ・年会費 10月から3月までに入会した方は1千円です。
- ・印鑑(認め印)
- ・ゆうちょ銀行の通帳
- ・本人が確認できる証明(健康保険証等)

◎入会手続き後の最初の理事会で承認後、会員となります。

※ご不明な点は、センター事務局へお問い合わせください。

☎ 577・0919

第62回クリーン多摩川
国立の集い参加者募集

清掃後のうどんが
美味しいよ!

○日時 3月12日(日)

午前9時50分集合

○会場 河川敷グラウンド

※参加される方は、2月28日(火)までに事務局へ連絡ください。



☎ 577・0919

会員の在籍状況(12月20日現在) (単位:名)

地域名	在籍数	地域名	在籍数
北 1 班	35	中 1 班	33
北 2 班	25	西 1 班	16
東 1 班	27	西 2 班	33
東 2 班	22	谷保 1 班	59
富士見台 1 班	50	谷保 2 班	31
富士見台 2 班	29	泉 1 班	40
富士見台 3 班	31	青柳・石田 1 班	30
富士見台 4 班	53	合計	514